質問 回答

住民説明会での

放送端末機は設置希望のあった法人のみ設置する。ただし経費は一部負担してもらう。

◎**質問**　無料電話は新しい電話番号が与えられるのか。

●**回答**　新たな電話番号を割り振っていく予定。

◎**質問**　家庭に置く端末機は好きな場所に置けるのか。

●**回答**　基本的には自由に置けるが、ケーブルの長さによる。

◎**質問**　告知放送は、地区を限定して情報を流すことができるのか。

●**回答**　できる。各地区一カ所を発信元として、その端末に設定を施せば可能。

◎**質問**　回覧板や広報紙、議会だよりなどはなくなっていくのだろうか。回覧物が多くて大変なので、この事業により、それらがなくなればいい。

●**回答**　回覧板がなくなるわけではないが、お知らせなどの回覧文書は減っていく見通し。

◎**質問**　回覧板が回ってくれば、とりあえず誰でも見るだろうが、でも端末機だと見る人と見ない人で差が出てきてしまう心配がある。大事な情報を見逃してしまうことはないか。

●**回答**　皆さんに使いこなしてもらうしかない。操作には慣れが必要だが、使い始めればすぐに慣れると思う。必要があれば説明会なども開きたい。

◎**質問**　各世帯に設置した端末機が故障した場合、修理費は各世帯が出すのか。

●**回答**　通常の範囲なら無償で修理する。故意の場合にのみ費用負担してもらう方針。

◎**質問**　現在は「人と人」のつながりが大切な時代。インターネットやテレビ電話など、人間性が失われるのではないかと心配している。

●**回答**　人と人との触れ合いが一番大切だと考えている。それができないとき、このシステムで補完していきたい。高齢者の見守り支援などへの活用を考えている。

◎**質問**　告知放送端末機はいらないがネットだけ欲しいという場合はどうなるのか。

●**回答**　告知放送が基本ベースにある。それに付帯してほかのサービスも選べるという形で理解してほしい。今後の検討課題。

◎**質問**　端末機は電話機のように見えるが、家にある電話もこれまで同様必要なのか。

●**回答**　端末機の町外との通話は現段階では無理。家庭にある電話機はそのまま継続して使ってほしい。

◎**質問**　告知放送端末機は停電時は使えるのか。

●**回答**　使えない。断線（停電）時は、同報無線の戸別受信機、屋外スピーカーなどで対応。端末機に非常用バッテリーを積むと事業費が高額になってしまう。

◎**質問**　端末機の大きさを教えてほしい。

●**回答**　本体は電話機と同じくらいの大きさ。画面は7インチ。

光インターネット・地デジに関すること

◎**質問**　4，000円というインターネット料金には魅力を感じているが、プロバイダを選べないというのは本当か。プロバイダと携帯電話会社をセットで契約している人もいるため、選べないのは困ると思うが。

●**回答**　上位回線業者に接続してくれる事業者を捜したが参入する事業者はなかった。このため運営主体自らが接続することとした。切り替え手続きの一切を運営主体が代行していきたい。

◎**質問**　プロバイダを変えると、費用をかけて取得したドメインを変えなければならない。ドメインを変えるには費用もかかる。そこまで考えてほしい。

●**回答**　取得されたホームページのドメインは変更の必要はないと思う。確認する。

◎**意見・質問**　わたしの地区ではインターネットが遅いので、すぐにでも進めてほしいと思っているが、ほかの地区ではどんな状況か教えてほしい。

●**回答**　中継局から近い地区ほどインターネットは速度が出る。しかし地区によってはADSLでもつながりにくいところもある。光ファイバ網が整備されれば、町内どの地区でも、同じような速度でインターネットを利用できるようになる。

◎**質問**　テレビの共聴組合の地デジ改修が難航している。本事業の光ファイバ網を利用することで地デジの視聴ができるようになった場合、共聴組合はどうなるのか。

●**回答**　共聴組合内で考えをまとめる必要がある。

◎**質問**　アナログ放送は23年7月に終了する。この事業のスケジュールでは、地デジサービスの開始はいつからか。

●**回答**　本事業のサービス提供は24年度中からなので、アナログ放送終了には間に合わない。

月々の利用料金・ランニングコストなど

◎**質問**　❶利用するサービスの内容は、その都度変更ができるのか。❷料金の徴収はどんな方法を考えているのか。❸公民館などでの利用料金の負担は。

●**回答**　❶変更は簡単にできる。引き込みまでは既に完了しているため。❷口座引き落としなどを検討。納付書払いにも対応したい。❸まだ検討中の段階なので明示できない。

◎**質問**　光ケーブルの断線は心配ないか。修繕費用は非常に高額だと聞く。

●**回答**　光ケーブルはかなり丈夫だと聞いている。絶対とは言えないが、以前のものより切れにくくなっているのは確か。対策は十分に施す予定。

◎**質問**　住民から徴収する利用料でやっていけるというが、その試算は甘くないか。財政は本当に大丈夫なのか。

●**回答**　電柱使用料、回線使用料など余裕を持って試算している。今後も交渉により経費は下がっていく。事業収支はプラスの見込みである。

◎**質問**　月々の利用料金は、加入件数によって変わる可能性があるのか。

●**回答**　10年スパンで試算しているが、この料金体系で継続していきたいと考えている。

◎**質問**　光ファイバの耐用年数はどのくらいか。それを過ぎたらどうなるのか。

●**回答**　20年と考えている。その後は補修などで対応していく予定。

▶各地区で開催された説明会には、大勢の人が参加しました。どの参加者も真剣な表情で耳を傾け、説明の後には多くの住民から質問が投げかけられました。

未来への投資
すべての人にブロードバンドを